講義名称	ビジネスプレゼンテーション	担当教員名	根岸 泰子
科 目 群	自然科学 (NAT)		
科目区分等	情報技術	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	NAT135

授業のキーワード	プレゼンテーション、PowerPoint2016、企画提案書、資料作成、発表技法
授業の概要	ビジネスプレゼンの本質である「人を動かす、ひとり歩きする資料」づくりを習得するため、架空の会社の企画を題材に、実践的なプレゼン・資料作成・発表技術を学びます。社会人必須の自己紹介や報告に役立ちます。
期待される学習成 果(目標)	PowerPointを使用して、効果的な資料作成法とプレゼンの大原則を習得できます。

## 授業展開

口	テーマ	内容
1	オリエンテーション 講義ガイダンス	講義ガイダンス 人に正しく伝えるための演習
2	第1章 考え方 第2章 作業環境	資料作成は社会人の「必須スキル」 「人を動かす」「ひとり歩きする」資料を「早く作る」こと
3	第3章 目的設定	資料の目的を「4つのステップ」で考える
4	第4章 ストーリー作 成	スライドのデザイン・レイアウト設計
5	第5章 情報収集	情報収集の「仮説」づくり ポイントを押さえた情報収集
6	第6章 スケルトン作 成	スライドマスターの活用 「タイトル」「サマリー」「目次」「結論」
7	第7章 ルール設定	見やすく、わかりやすいスライドのルール
8	第8章 箇条書きの大 原則	箇条書きの「分解」「階層構造」「作法」
9	第9章 図解	基本図解6種類、わかりやすい「図解」作成
10	第10章 グラフ	基本グラフ5種類、グラフの「見せ方」
11	第11章 流れの整理	資料の流れと統一感
12	第12章 資料配付・プレゼン	配布資料 「プレゼン」のコツとポイント
13	総合演習	総合演習
14	総合演習	総合演習
15	総合演習	総合演習

定	期	試	験	総合演習課題の発表・提出をもって定期試験とします。
授	業時「	間 外:	学習	毎回の予習・復習を欠かさないこと。 各章の復習課題を随時作成し、提出すること。
評	価	方	法	平常点(授業貢献度を含む) : 30% 随時提出課題 : 30% 総合課題 : 40%
すず	使用する教科書(必 ず購入してくださ い)		(必	『PowerPoint資料作成 プロフェッショナルの大原則』 松上 純一郎 著 技術評論社 ¥2,380+税
参	考	文	献	